

チノー調節計 はじめの一步



本書は、動画「チノー調節計 はじめの一步」に準じて、チノー調節計の操作方法を記載したものです。

当社調節計の取扱説明書を読む前に以下のポイントをおさえるとスムーズですので、参考してみてください。

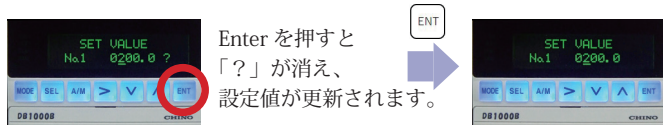
- ① Enter キーを押さない限り、設定値は更新されない
- ② Mode キー 2 回で、最初の画面に戻る
- ③ 設定項目の種類ごとに Mode 番号で整理されている



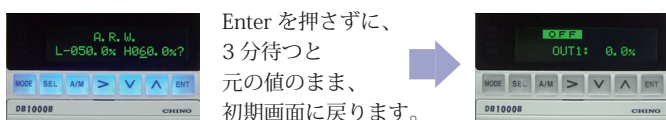
本書は、DB1000 を例に説明させて頂いております。

① Enter キーを押さない限り、設定値は更新されない

一番右のボタンが Enter キーです。
ある設定値をカーソルで変更すると「？」が表示されます。
Enter キーを押さない限り、設定値は更新されません。



※なじみのない設定項目の数字をいじってしまったら ...



② Mode キー 2 回で、最初の画面に戻る



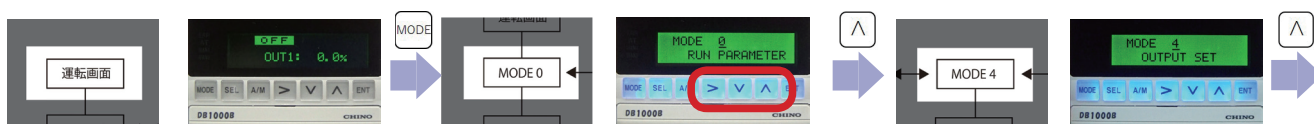
スマートフォンのホームボタンのように最初の画面に戻る方法を知っているととても便利です。

左端の Mode キーを 2 回押すと最初の画面に戻ります。



③ 設定項目の種類ごとに Mode 番号で整理されている

上記の操作①②を覚えれば、後は簡単です。
チノーの調節計は、設定項目の種類ごとに、Mode の番号で整理されています。



最初の画面です。Mode キーで Mode 選択画面に移ります。カーソルで Mode の番号を選びます。Mode4 は OUTPUT SET 「出力」関係の設定がまとまっています。



Mode5 は INPUT SET 「入力」の設定です。まずは「測定レンジ」です。次は「単位」です。
SEL キーで Mode5 の中身を見ていきます。



このように、順番に設定項目が表示されます。カーソルキーで値を変更します。Enter を押すと値が確定します。Mode2 回で最初の画面に戻ります。

～ DB600 の場合は、以下のポイントに気を付けてください。～

- ・ Enter キー 動作は同じです。カーソルで値を変更すると「？」ではなく右端のピリオドが点滅します。
- ・ Mode キー DB1000 のように単押しではなく、左端の MODE を長押しする必要があります。

